

令和3年12月9日	
資料提供	
担当課(室)	学校教育局県立学校教育課
担当班・係	教育課程班
担当者	藤下法紹、吉田慶二
電話	073-441-3681

令和3年度「きのくに科学オリンピック」の競技結果について

このことについて、下記のとおりお知らせします。

記

○開催の目的

科学に関心のある高校生が切磋琢磨する場を設け、科学や理数系分野への学習意欲の一層の向上を図り、科学技術の発展を担う人材を育成するとともに、全国の都道府県の代表が競い合う「科学の甲子園」全国大会への県代表チームを選抜する。

○主催

和歌山県教育委員会

○開催の日時・会場

＜筆記競技の部＞

令和3年10月16日（土）13:00～15:00・和歌山市中央コミュニティセンター

＜総合競技の部＞

令和3年11月7日（日）13:30～17:00・和歌山市中央コミュニティセンター

○参加チーム

県立向陽高等学校（2チーム）、県立海南高等学校（2チーム）、
智辯学園和歌山高等学校（2チーム）、近畿大学附属和歌山高等学校（1チーム）
以上4校7チーム

○結果

優勝 チーム名 「ポリクオタニウム-10^{てん}」
学校名 智辯学園和歌山高等学校

準優勝 チーム名 「和歌山県立向陽高等学校 環境科学科^{ししやも} 柳葉魚」
学校名 県立向陽高等学校

第3位 チーム名 「インフィニティ」
学校名 智辯学園和歌山高等学校

○備考

筆記競技と総合競技を行い、各部の合計点数により、上位チームを決定しています。

筆記競技は理科（物理・化学・生物・地学）、数学、情報に関する知識やその活用について問う問題で競いました。

総合競技は決められた時間内に箱の中の仕組みを考えて工作し、どのような構造の箱が最も倒れやすいか、または最も倒れにくいかを競いました。

なお、優勝チームは、令和4年3月18日（金）～21日（月）に「つくば国際会議場」及び「つくばカピオ」で開催される「第11回科学の甲子園」全国大会に出場します。（新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法等が変更になる可能性もあります。）

※参考：科学の甲子園全国大会ホームページ <https://koushien.jst.go.jp/koushien/>